

議会広報

かみいち

2023

36号

令和5年7月14日

- 6月定例会の要点・・・P2～3
- 委員会報告・・・・・・・・・・P4
- 一般質問・・・・・・・・・・P5～10
- 傍聴の感想・・・・・・・・・・P11
- 行政視察報告・・・・・・・・P12～13
- 追跡レポート・・・・・・・・P14
- 研修報告・・・・・・・・・・P15
- 町民の声・・・・・・・・・・P16

**(写真) おおかみこどもの森づくり「植樹祭」
5月27日(土)**

発行／上市町議会
編集／議会広報特別委員会



令和5年(2023年)6月定例会の審議の要点

6月定例会は、6月6日(火)から6月16日(金)までの11日間にわたり開かれました。専決処分の承認を求める議案9件、令和5年度の一般会計・特別会計・水道事業会計・病院事業会計の補正予算5件と条例一部改正2件、合計16件の議案について審議を行い、議案はすべて原案のとおり可決・承認しました。追加議案の人事案件については、任命に同意しました。

● 令和5年度補正予算 ●

一般会計補正予算……………2億2381万円増額 (総額106億5032万円)

下水道事業特別会計補正予算…205万円増額 (総額3億3306万円)

水道事業会計補正予算…資本的収入726万円増額 (総額1億9387万円)
資本的支出1376万円増額 (総額3億8198万円)

病院事業会計……………資本的収入1500万円増額 (総額40億7322万円)
資本的支出238万円増額 (総額42億6247万円)

議案内容と主な事業

新型コロナウイルスワクチン 接種事業 1980万円

春開始接種(5月15日～8月頃)
初回接種(1、2回目接種)を完了して
いる方のうち、
65歳以上の方、基礎
疾患がある5歳～64
歳の方、医療従事者等
が対象



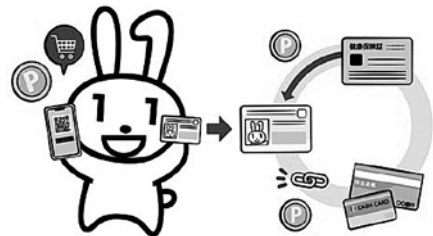
上市町予約サイト

新型コロナウイルスワクチン 秋開始接種事業 7876万円

秋以降に接種開始予定

マイナポイント支援事業 518万円

マイナポイント申請期限は9月末まで延長となりました



選択した 決済サービスの利用 ・チャージ金額 に応じて	健康保険証としての 利用申込み	公金受取口座 の登録完了
最大 5,000円分	+ 7,500円分	+ 7,500円分

住民税非課税世帯等臨時 給付金事業 6610万円

新たに、住民税非課税の世帯などに3万円を給付

子育て世帯生活支援給付金事業 507万円

低所得の子育て世帯に、高校生までの子ども1人につき5万円を給付

畜産経営緊急支援事業 500万円

畜産農家へ飼料高騰分に対して助成



公共交通等燃料価格高騰 対策支援事業 326万円

鉄道事業者とタクシー事業者へ燃料代を助成



手話講座事業 17万円

聴覚障害者への理解の促進及び手話の普及を目的として手話講座を開催予定



用語解説

「専決処分」

専決処分（せんけつしよぶん）は、本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、地方公共団体の長が地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することです。次の議会で承認を求める必要があります。

年度末の補正予算等、議会の招集が間に合わないときなどに行われます。

本会議の審議結果は
こちら ↓



委員会報告

総務教育 常任委員会

総務課

コロナ感染症対策業務に係る手当の改正の詳細は。

コロナ感染症の位置づけが季節性インフルエンザと同等の5類になった為、感染症等防疫手当を廃止した。今後、新しい感染症（2類相当の感染症）が発生した場合に、感染症

対策業務に係る医療従事者に手当が支給できるように特例措置を講じた。

企画課

公共交通等燃料価格高騰対策支援事業は、県と連携して行う事業ということだが、配分は。県と協調支援で行う事業で、町は富山地方

鉄道に対し、本線の車両走行キ口数で按分した額を補助している。

最近、問題になってい
るマイナンバー関連の
間違い等は町でわかる
のか。

町では、わからない。
国が調査し、丁寧
に対応する。現在のと
ころ、町のほうに間違
い等の問い合わせは、
きていない。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全
会一致で可決した。
所管事務事項の継続審
査の件は了承。

産業厚生 常任委員会

かみいち総合病院

今後のコロナ感染症患
者の為の病床確保は。

県より9月末まで2
床確保を要請されてい
る。

町民課

合葬墓への埋葬方法と
して焼骨の粉骨処理が
条件となったが、町の
火葬場は、温度によっ
て細くなるのか。

温度によつての粉骨
は設備上難しく、専用

の機械で粉骨処理す
る。機械を持っている
町内業者に委託。

福祉課

在宅重度身体障害者住
宅改善事業とは。

重度の身体障害者の
方が、手すりの取付け
や床段差の解消など住
環境の改善を行う場
合、住宅改修費を助
成。

地域コミュニティバス
運行事業費300万円
の減は、バス運行利用
が少なかったからか。

乗り合いバスを1
日4便の運行で予算を

みていたが、利用実績
が少なかった（左表参
照）。

令和4年度 コミュニティバス運行状況

路線	予算	実績
白萩線	1180回	724回
陽南線	558回	160回

【審議の結果】

委員会所管の議案を全
会一致で可決した。
所管事務事項の継続審
査の件は了承。

一般質問

町政を問う!

6名の議員が質問に
臨みました。

廣田泰三 議員 P5

企業誘致と工業団地

酒井桂之 議員 P6

新町制70周年記念事業の
進捗

廣田 透 議員 P7

企業誘致の方向性
町民の避難行動

酒井一好 議員 P8

マイナンバーカード 他

碓井憲夫 議員 P9

学校教育問題
小規模事業所電気代

椎名寛子 議員 P10

ふるさと同級会事業費
輸出の取組

企業誘致と工業団地



廣田 泰三 議員

大坪地域工業団地の今後の見通し

議員 大坪地域工業団地の整備に関し、アクセス道路の町道大坪南線の完成予定はいつなのか。

大坪地域工業団地の完成予定と売り出し開始予定はいつ頃か。

現段階で問合せ等はあるのか。また、募集に関するPR等は実施しているか。

産業課長 大坪地域工業団地のアクセス道路となる町道大坪南線は令和6年度の完成を目指している。

当該団地は令和4年度に基本設計を策定し、本年度はこれを基に詳細設計を行う。

その後、開発許可等の法手続きや用地買収を経て工業団地造成を進める。全体面積が8

ヘクタールと大きいことから団地を期別に分けて整備する予定で、

第1期分は、令和10年度末までに工事を完成し、令和11年度から販売を開始したいと考えている。

現時点では、個別企業からの問合せはなく、土地開発事業者からの問合せはあった。

今後、当該団地のレイアウトや各分譲地の面積等が固まった段階で、企業立地セミナーへの出展のほか、包括連携協定を締結している金融機関とも連携し、積極的なPR活動を展開していく。



上市SIC周辺に工業団地の構想は

議員 上市スマートインターチェンジの開業を契機とした企業誘致や周辺に、将来において工業団地を造る計画、構想はあるか。

産業課長 上市スマートインターチェンジ周辺での工業団地の造成については、現時点で具体的な構想はない。

大坪地域工業団地は、町が手掛ける工業団地としては過去最大規模の事業であり、まずはこの整備に最大限注力していきたい。



一般質問

新町制施行70周年記念事業



酒井桂之 議員

新町制施行70周年記念事業の進捗状況は

議員 記念事業について、どのようなものを計画しているのか。

町長 4月22日に北アルプス文化センターで富山県立高志の国文学館前館長の中西進氏による文化講演会や、5月6日に大阪桐蔭高等学校特別演奏会を開催したほか、西田美術館開館30周年との共同展として北陸地方で初の開催となる「生誕



120年 童謡詩人金子みすゞ展」を3月25日～5月14日まで開催した。5月27日に「ふるさと 剣親自然公園」で「おおかみこどもの森づくり」植樹祭、細田守監督の母校である宮川小学校で、映画「おおかみこどもの雨と雪」上映会と森づくりワークショップを開催した。今後は、「上市町スポGOMI(ゴミ)大会」や「いわさきちひろ展」、石原良純氏を招いての文化講演

会、NHK「新・BS日本」の「うた」の公開録音などを予定している。

議員 9月9日に開催される記念式典とリレーマラソンは、どのような規模と内容で開催するのか。

町長 記念式典は400人を招待し、北アルプス文化センターを会場に記念動画の放映や民謡歌手の寺崎美幸さんのステージなどの後、式典を行い、70周年の特別表彰などを行う予定。リレーマラソンは、従来のマラソン大会から、リニユアルしたチームでタスキをつなぎながら丸山総合公園内を周回してタイムを競う「つるぎリレーマラソン」や健康ウォークを丸山総合公園を主な会場として実施し、参加者800人程度の規模を想定し、開

催日を9月24日とし、7月から募集開始をする。

議員 記念動画と記念誌をどのような内容で作成するのか。

町長 記念動画は、町のイメージ映像や60年以降の10年間の出来事をまとめた5分程度の動画を制作する。記



町制50周年、60周年記念誌

念誌は、新町制施行後の町のあゆみなどを写真とあわせて記載し、全戸配布することを予定している。この記念すべき節目の年に、町民の皆様とともに喜びを分かち合いたいと思うので、各種記念事業への多数の参加をお願いしたい。



企業誘致の方向性 町民の避難行動

廣田 透 議員

企業誘致の推進

議員 企業誘致は人口増加と雇用確保に効果的な手段と考えられる。熊本県の視察先では核となる大手企業を誘致することで関連企業の誘致に波及し、人口増加と雇用確保に寄与している。現在上市町でも人口減少がすすんでおり、雇用の確保と共に効果的手段であると考えるが、町の方針はどうか。

町長 現在、整備に着手している大坪地域工業団地は、企業側の進出決断までのスピードに対応するため、町があらかじめ工業団地を準備し企業進出を促すレディーメイド方式としたことから、昨年度より産業課内に専門部署を設けて、事業を推進している。

今回、企業誘致に関する町の方針という大きなテーマを頂戴したが、昨今、少子化の進展による生産年齢人口の減少が続いており、企業の人手不足が深刻化しており、町内の既存企業からも、新卒者の採用がままならないとお聞きしている。

企業誘致は町にとって重要な施策であり、人口増や雇用創出にインパクトがあることは間違いないものの、その一方で、長年当町に根差して頑張ってきた地元企業の人材確保をはじめとした企業

活動に支障が出ないよう配慮することも大事であるというのが、今の状況かと思う。町内の複数企業が合同で昨年7月に立ち上げた「まちの人事部」を応援しているのはそのためである。

このため、企業誘致に関しては、先ずは大坪地域工業団地の整備



熊本県に建設中の半導体工場

に最大限注力したいと考えており、これによって町民の働く場を確保するとともに、地元企業の振興にも取り組み「にぎわう上市」の実現に向け精一杯努力していく。

町民の避難行動

議員 近年増加している自然災害時に町民がどのように避難するかを周知するには町として何が必要か。

総務課長 町では、洪水災害及び土砂災害に係るハザードマップを各戸に配布し、各地区の避難施設をハザードマップやホームページでお知らせしている。避難するにあたっては、日頃から町内で声掛け等を行い、災害時に協力できる体制を構築した上で、実際に繰り返し訓練しておくこ

とが大切であり、自主防災組織が訓練等を行う場合には、年間上限2万円助成制度を設けている。

また、災害が発生した場合、あるいはその恐れがある場合においては、該当地区の住民に対し、町から避難指示など避難を呼びかける情報を、防災行政無線や安全・安心メールを通じて発信する。安全・安心メールについては、町からの避難情報のほか、大雨警報などの気象情報を、LINEやメールを通じて配信しており、ホームページから登録できる。町からも、引き続き、この安全・安心メールの登録について、町ホームページや訓練等の機会を通じて、町民へ周知していく。

一般質問

マイナンバーカードは大丈夫か 上市町行政 DX 推進を



酒井一好 議員

マイナンバーカードの誤登録問題

議員 誤登録などの問題が報道されている。上市町では各登録は大丈夫か。

企画課長 町のマイナポイントの申込支援窓口では、登録作業ごとにログアウト／ログインをしっかりと行っている。公金受取口座も国のマニュアルに従い、本人名義口座で登録している。現在のところ誤った紐づけの報告は一件も無い。役場以外で登録等を行った方については状況不明だが、国が総点検を実施し、6月中に誤登録の可能性のある方へ案内することになっている。公金受取口座を家族名義に登録した可能性がある件も国がマイナポータルにて通知す

上市町行政DX推進

ることになっている。**町民課長** 報道されているコンビニでの証明書等の誤発行を発生させたシステムは、富山県では使っていない。更に委託業者に一斉点検を依頼し、異常なしの報告を受けている。

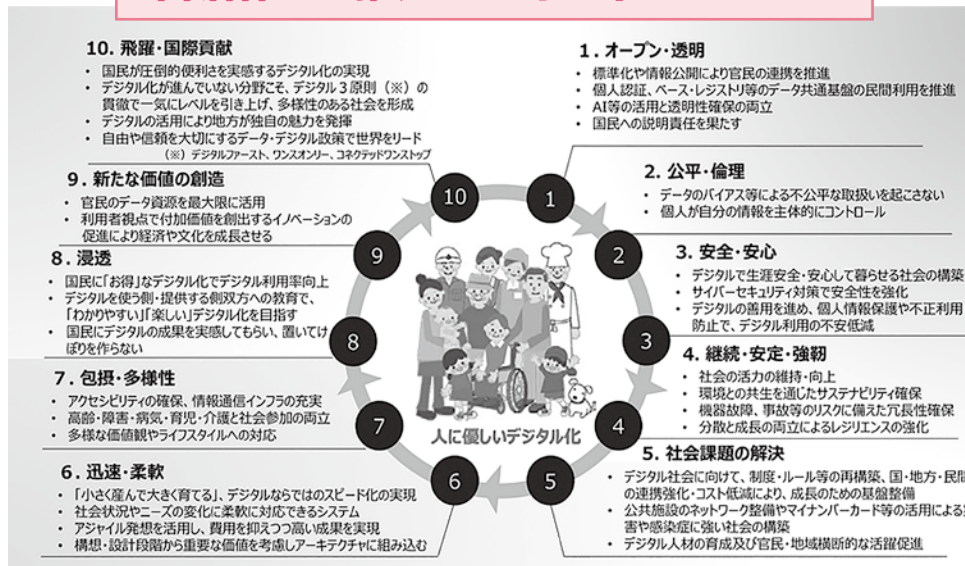
マイナンバーカードの利便性

- ・全国のコンビニで住民票や印鑑証明が発行可能
- ・町内の全薬局と13の医療機関で保険証として使用可
- ・従来の保険証に比べて初診料12円、再診料6円安い(3割負担の場合)
- ・医療費限度額適用認定証の申請が不要に
- ・スマホ用電子証明書搭載サービスを使えばスマホだけでコンビニ交付可能(アイフォンは未対応)

議員 町の行政DXの推進は重要かつ難解なものであり、町長の指揮のもと各部署一丸となって取り組むべきである。町長の考えを示してほしい。

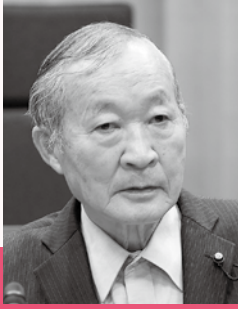
町長 第8次上市町総合計画及び第2期総合戦略を推進する中で、各種デジタル化、DX推進の取り組みを進めてきた。本年3月に副町長を本部長として「上市町地方創生SDGs推進本部」を設置し、全庁的な取り組みを推進する体制を整えた。重点的に取り組む事業に「自治体DX推進プロジェクト」を位置づけ、若手職員を中心に調査研究部会を組織した。若者目線や感覚で業務改革や新サービスの企画提案を行

自治体DX推進のポイント (総務省資料)



い、実証実験や試行を繰り返して、全庁的な取り組みに広がることを期待している。また、8月に地方公共団体情報システム機構の講師による全職員向けの研修会を開催予定であり、職員の意識や働き方の改革を図りながら、町民ニーズに応えられるよう努めていく。

学校教育・様々な角度から検証を



碓井 憲夫 議員

財源の問題ではないは本当か

議員 小規模校では、子どもの教育環境に問題があるとして、少子化により全国で統廃合が進められている。

クラス替えが可能な規模、多人数で切磋琢磨が必要という文科省の指針であるが、絶対ではない。

統合は昭和30年頃からの一貫した国の指針で、教育予算と教員数の減少、少子化の進行は循環してきた。

そうした中、町営住宅の建設や、校区の学校を残そうと懸命に努力をしてきた上市町政の転換を簡単に了解するわけにはいかない。

学校教育審議会は、「将来の町の教育環境の整備に関し審議をいただく」とあるが、義

務教育学校を進めるための審議会のように思える。

1 学校教育審議会の公募委員5名の選定経緯を問う

2 小規模・少人数校は子どもの成長に良くないという検証はされているか

3 1校に統合し、多岐にわたる下校時間に対応するスクールバスの問題は検証されているか

4 廃校ではなく分校として残す検討を

義務教育学校に統合されると

	現 状	統合後
校 長	7人	1人
養護教員	7人	2人

教育長 複式学級は、

子どもたちの学びの時間が半減し、教員にも負担となるため望ましいものでない。教育委員会が適正規模として提案している1学級15人から25人程度の児童数は、学力の定着のみならず、主体性や協調性、社会性の育成という観点からも妥当と考えている。

教育委員会事務局長

委員の公募は、広報と町ホームページに掲載し、各保育所(園)を通じて、応募用紙を配布した。

一般枠2名程度、未就学児保護者枠3名程度で募集を行った結果、一般枠に1名、未就学児保護者枠に6名の応募があり、公募枠以外の15名の他、女性4名、男性1名を選考した。

スクールバスの件

は、学校教育審議会の意見が固まった次の段階で検証に入るべきと認識している。

分校については、当町はコンパクトなので設置する必然性はないと理解している。

議員 複式学級は子どもの成長に問題があると言われるが、複式学級で学んだ方々には、総じて優れた人もいます。

昨年1月、議会で白萩西部小学校を訪問した時の学校側のあいさつでは、「少人数学級ゆえに、児童の活躍の場が多く、ほとんどのことがやれ、児童の隠れた一面が出せる。6年間一丸なので、学年の枠を超えた交流を大切にしている。」と述べられていた。

小規模事業所の電気代支援について

議員 電気代の大幅値上げは小規模事業者に大きな打撃を与えている。町では国の交付金を利用した支援が進められているが、コロナ禍と電気代高騰で最も打撃を受けている小規模料理店などは支援が届いていない。

産業課長

地方創生臨時交付金を活用し、町内39事業所に対して給付金をお支払いしている。当町においては業種を特定しなかったことから、町内事業所には一定の評価をいただいたものと受け止めている。限られた財源の中で慎重に検討したものであり、結果として価格高騰によるダメージが大きな事業者への交付とさせていただいたところだ。

一般質問

ふるさと同級会事業補助金 新規輸出1万者支援プログラム



椎名寛子 議員

補助金の復活を

議員 ふるさと同級会事業補助金は今年度より廃止になったが、コロナが収束してきたこの時期に何故廃止になったのか。もう少し対象要件を緩和し、門戸を広げ、是非、第2弾を検討して頂きたい。

企画課長 町の交流人口の拡大と地域の活性化を図るために補助金を交付してきたが、本事業の利用者が固定化し、利用する年代の約6割は60歳以上である。町の喫緊の課題である人口減少に歯止めをかけるためには、若い世代を対象の中心に、移住・定住につながる施策にシフトすべきと判断したため、本事業を取りやめることにした。今年度は、町の子どもたちや

町内外の親子が未長く集える場を提供する。親子や企業の仲間が集う場として「ミライの種」や「かみいちTAMARIBA」、結婚を希望する若い世代に対する「恋活プロジェクト」の開催を予定している。一時的な交流にとどまらない移住・定住につながる掛けを積極的に行っていく。

円安は輸出の好機

議員 全国女性議員政策研究会が東京で開催され参加。自民党政務調査会長、萩生田光一氏の講演の内容から質問する。令和4年12月から新規輸出1万者支援プログラムが開始された。現在の輸出を好機と捉え、これまで輸出をしたことがない中小企業、地域企業を

経済産業省、中小企業庁、ジェトロ、中小機構が一体となり全国の商工会、商工会議所と連携し、輸出の可能性を秘めた事業者を掘り起こすプログラムである。上市町はどのような取組みをしているのか。また、このプログラムについて、どのような取組みをするのか。

産業課長 ジェトロが運営し輸出コーディネーターのアドバイスや商品開発費の補助が受けられる新規輸出1万者支援プログラムについては、町を経由する事業ではないが、海外展開を志す事業者にとっては有益と思われるため、町商工会と連携を図りながら、周知していく。また、ワンチームとやま連携推進会議では、農林水産物等





の輸出促進に向けた連携強化を重点項目とし、「輸出に関わる事業者や支援者」の連携組織として、「とやま輸出コミュニティ」を昨年4月から発足。とある町内の食品加工業者に対し輸出に向けた取組みを促したが、品質管理が難しいことや供給量の確保ができないなどの理由で前向き

な返事は得られていない。今後、輸出に意欲的な町内事業者が現れれば、各種セミナーへの参加や県の海外交流事業への出品などの支援を積極的に行いたいと考えている。

事業者のみならず
新規輸出1万者支援
プログラム始動

円安をチャンスに
輸出を始めませんか？

新たに輸出に乗り出すみなさまを
後押しする支援策をご提案します。

 専門家による伴走型支援	 輸向け商品の開発、 ブランディング ・プロモーション
 ECサイトを 活用した販路開拓	 輸出商社 とのマッチング など

相ノ木小学校6年生が議会傍聴に



6月6日に相ノ木小学校6年生 24 名が社会科の授業の一貫で、6月定例会を傍聴に来ました。

議会の傍聴を終え、6年生一人ひとりからの感想が議会に届けられました。全ての感想を掲載できませんが、いくつか紹介します。



～子どもたちの感想～

想像と違って、とても広い部屋で議会が行われていました。町長さんや、議員さんが真剣に考えてくれている姿や雰囲気がかっこよかったです。がんばって下さい。

始まる前にブザーがなってびっくりしました。議長が司会をして町長が話していました。今、社会の授業で勉強している学校の統合の話をしていて興味がわきました。

たくさん話があったけど、イベントのことや、お金のことを聞いて、上市町に本気で向き合っていると感じました。

始まるときの緊張感がすごかった。町長さんが考えていることを直接聞くことが出来てよかった。

たくさんの議題と難しい話で、何言っているのかよくわかりませんでした。でも、貴重な体験で良かったと思います。年に4回あるそうなので、また来たいと思いました。

町議会の見学ができ、良い経験だと思いました。自分も学校の統合の話に参加したいと思いました。



議場見学の様子

行政視察報告

産業厚生常任委員会 熊本県大津町（5月17日）

熊本県大津町は熊本市のベッドタウンとして栄えて来たが、1975年に本田技研工業株式会社（以降ホンダ）を誘致し、その後ホンダを軸としたさまざまな関連企業を誘致し、当時約1万8000人であった町の人口を40年以上経過した現在約

3万6000人まで増加させることに成功し、今後も人口増が見込まれている。

（工場を新設・増設する企業を支援）
② 固定資産税の減免措置制度
（工場新増設に係る固定資産税を3年間減免）

この事により町の生活環境は豊かになり、また大津高校はサッカーの名門校として全国的に有名で、スポーツの盛んな町である。

③ 産業支援サービス等立地促進補助（新たに進出するI-T企業を支援）

熊本地震の際には町役場も大きなダメージを受け倒壊寸前であったが、現在は敷地内に新庁舎が建てられ運用されている。

また、アドバイザーによる企業のマッチングが行われ、企業にとって入りやすい環境を整えている。

企業誘致が成功している要因として次のような充実した企業支援が挙げられる。

これらの施策により町内に3つある工業団地はほぼ空きのない状態まで埋まっており、新たな工業団地の造成が求められている。

① 大津町工場等振興

奨励補助金



本田技研工業（株）熊本製作所



JASIMの新工場

また隣町である菊陽町には日本と台湾の合同出資の半導体企業であるJASIMの新工場が建設中であり、今後関連企業が大津町にも進出する事が期待されている。

企業間では大津町企業連絡協議会に70社の企業が名を連ね、業種の垣根を超えた情報交換が図られ、これから

の産業発展に寄与している。

これらの誘致には町だけでなく県も含めた

誘致策が必要となり、町と県との連携も重要であると考えられる。

（廣田 透）

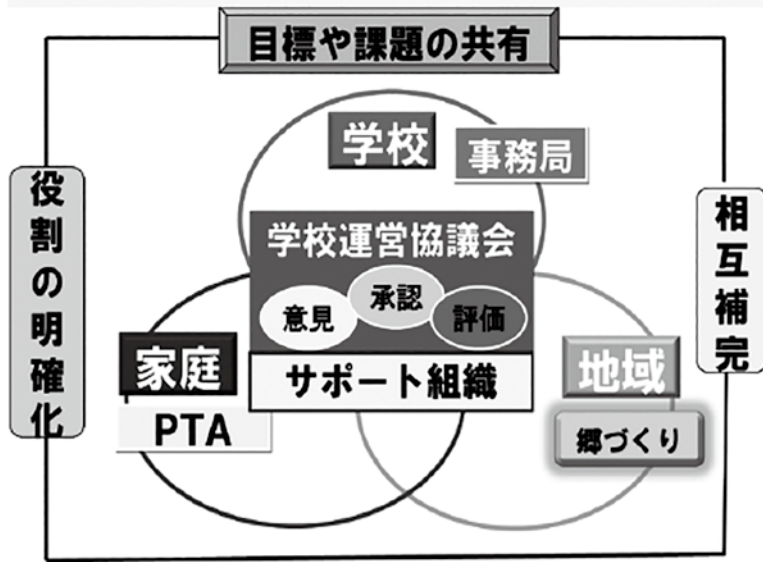


大津町役場での研修風景

福津市のコミュニティ・スクールの仕組み



福津市のコミュニティ・スクールの概念図



上市町では、今年度よりコミュニティ・スクールの取組が始まるが、まだ手探りの状態と聞く。成功している事例として、平成19年度より取組を開始した福岡県福津市を訪問

し、視察研修を行った。コミュニティ・スクールの定義やその仕組みについては、文部科学省のサイトに詳しく記述されているが、福津市では、「学校と家庭、地域が力を合わせ、同

じ目標に向かって、学校運営に取り組む仕組み」とし、その目的は、「**未来を作り出す子供たちの成長のために、学校のみならず地域住民や保護者を含め一人ひとりが教育の当事者**」と数年前で期割りして進め、現在は進化期

の3年目として取り組み中だ。学校運営協議会を設置し、学校・家庭・地域の一人ひとりが当事者として協働している。更に、地域学校協働本部を構築し、地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）による学校教育と社会教育の一体的推進を図っている。

福津市では、これらの取組の成果として、令和4年度に、児童・生徒の地域貢献活動数が4261回、地域・保護者の参加・協力者数は5118人となっている。

今回の研修成果も参考にし、更に研究し、上市町の教育現場に提案したい。

(酒井一好)



福津市役所前にて



福津市資料



文科省資料

追跡レポート その後実った議会での提案・要望

かみいち総合病院、福祉課、観光事業者が連携した産後ケアサービスの充実を

令和4年12月定例会一般質問

その後

産後5カ月未満の母子向けにかみいち総合病院で行ってきた産後ケアを、令和5年4月から対象を1年以内に拡大し、デイケア型に加え、利用者宅と温泉宿泊施設に病院の専門スタッフを派遣する産後ケアをスタート。

【ケア内容】 助産師との面談、お母さんの心身のケア、骨盤ケア、赤ちゃんのケア、育児相談、授乳・沐浴指導など

デイケア型 …… 病院でしっかりケア

拡充

居宅訪問型 …… 助産師等がご自宅に訪問

拡充

観光施設利用型 …… 温泉で日頃の疲れを癒し、施設の昼食を食べるなどリラックスした時間を満喫



観光施設利用型産後ケア

観光施設利用型は、県内初の取り組みです。

上市町は、今後も産後ケアに力を入れて行きます。

上市町公式 YouTube チャンネルの活用 「0円空家バンクを YouTube で紹介し、移住者増を図ってはどうか。」

令和4年3月定例会一般質問

その後

「0円空家バンクを利用してみませんか？」

「上市町0円空家バンクのしくみ」

「上市町の空家が生まれ変わる」

「空き家再生プロジェクト」などの動画を公開！



上市町公式 YouTube
チャンネル QR コード

令和4年は0円空家バンクを利用して9人の方が移住して来られました。今後も様々なチャンネルを使って上市町の魅力、住みやすさ、福祉の手厚さを紹介していきます。

令和5年度市町村議会議員研修（全国市町村国際文化研究所）報告

防災と議員の役割

（4月27日・28日）



近年、我が国では至る所で地震や集中豪雨等による災害が多発している。そのような状況下にあつて、平時からの防災に対する心構え、地域での連携の重要性、及び、現在の防災対策に関連する諸課題について、講義を受け、ワールドカフェで意見交換をしながら学び直す研修であつた。

まずは2035年の前後10年間に必ず発生すると言われている南海トラフ地震について、過去のデータに基

づき説明を受けた。また、1995年以降の災害救助法適用市町村

数の多いトップ10には2019年の台風19号、2011年東日本大震災、2018年7月豪雨（西日本）ほか、熊本地震、中越地震など、今でも当時の光景が目に残るものばかりで、過去の大災害の連発から、その後の江戸幕府やポルトガルの国家衰退との関連性も考えさせられた。

次に、東日本大震災発生時の「東松島市議会議員の行動」、町長自らが津波で犠牲になつた大槌町の「行動マニュアル」、村上市の「豪雨災害時における議会の対応と取組」など様々な実例から、我が身に置き換えて意見交換を行つた。既存マニュアルは災害発生時には殆ど役に立たず、

臨機応変の対応力が必要であると思えた。

この2日間の研修で学んだことは、既存のマニュアルを見直し、「災害対応業務マニュアル」作成の必要性、日常的に訓練をして当局と議会が連携できることを確認しておくこと、災害発生後の速やかな復旧・復興を実現するための平時からの準備が大切であるということである。

災害で避難できる人は元気な人。避難できない人（命）をどう救うのか。議員として、議会として『住民の命と尊厳』を守るためには、本部のサポートと情報共有した連携行動の大切さも改めて確認。初動態勢で力を発揮する地元自治会や自主防災組織強化にも、意識改革を促したい。

（堀田喜久男）

自治体予算を考える

（5月22日・23日）

滋賀県大津市にある全国市町村国際文化研修所にて開催された「自治体決算の基本と実践」研修会に参加させて頂いた。この研修は地方議員が身につけておきたい決算書類審査のポイント及び財政指標による自治体財政分析の手法を学ぶとともに、行政評価手法を活用して事務事業の改善ポイントを検討し、予算審議にも活用していく方法を学ぶものである。

研修内容は私にとり少々難しいものではあつたが、そもそも行政評価とは何か、そこからのスタートであつた。地方自治体の行政評価を規定する国法は存在せず、実施・非実施は地方自治体の自由

であり、説明責任の徹底、行政の質や効率性の向上、成果重視への転換を目的とする。研修では、藤枝市議会の取組みがモデルとして紹介された。藤枝市議会では、議会としての役割を高めるために、次のような取組みをしている。

・**決算特別委員会**
前年度決算の審査と抽出した施策の評価を行い、次年度予算編成に向け提言

・**予算特別委員会**
次年度予算の審査を行うと同時に、決算特別委員会から出された提言の反映状況をチェック

・**常任委員会**
現年度の事業の課題や進捗状況をチェック

議会が市民目線にたち、事業に無駄がないか、市民サービスが向

上しているか、主要な事業について、成果や課題を整理し、施策の評価を行うのだから、正直、驚いた。いつか我が町でも実践できたらと思うが、自身の勉強不足を痛感した研修だつた。意識の高い議員が全国から集まり共に学ぶことができたのはとてもいい経験だつた。また、次回も参加したいと思う。

（椎名 寛子）



全国市町村国際文化研修所

町民の声 紹介



広野
北川 勇さん

● **議会に期待することは**
 広野地区自主防災会の会長をしております。先日、3年ぶりの防災訓練を行いました。避難徒歩集合や土嚢作り、発電機の試運転や炊き出し試作などです。3年ぶりという事で機械の操作や連絡手順など、忘れていた事も多く訓練を毎年繰り返し行う事の必要性を感じました。来年からは児童生徒の参加をお願いしたいと考えています。災害は常に起こる可能性がある事を忘れず緊張感を持っていききたいと思います。

● **議会に期待することは**
 安心安全な町づくりに我々防災士を活用してもらいたいと思います。



天神町
島崎志紀さん

● **議会に期待することは**
 町議会議員の皆様には、ぜひタウンミーティングを活発に沢山開催して頂きたいです。各企業・町内会・子育てママ達・学生さんなど様々なコミュニケーションで開催し、町民の意見に耳を傾けてもらいたいです。そして、そこの意見をフィードバックして共有させてもらいたいです。人と人とのつながりを大切に、人に優しい元気な上市町であってほしいと思います。

● **議会に期待することは**
 8年前から国際青年育成交流事業の一環として外国人のホームステイの受け入れをしています。我が家にホームステイした青年達は、皆、上市川堤防から見る立山連峰、剣岳に「アメージング！素晴らしい！」と感動し、自然豊かなこの町をとっても気に入ってくれました。小さい頃から見ている当たり前の景色を改めて大切にしていきたいと思う瞬間でした。

議会傍聴しませんか。

日程は、町広報とホームページで確認願います。



災害のお見舞い

6月28日の豪雨により発生した水害で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

お知らせ

● 会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。(定例会終了後約2カ月後に更新されます。)

● アドレスはこちら

町ホームページ「議会会議録検索」または、
<http://www.town.kamiichi.toyama.dbsr.jp/>

議会広報特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 松本 寛 |
| 副委員長 | 酒井 一好 |
| 委員 | 廣田 透 |
| | 椎名 寛子 |
| | 當波 紀子 |
| | 廣田 泰三 |
| | 堀田喜久男 |

編集後記

新型コロナウイルスの取り扱っても緩和され、町の人流も回復しつつある。先日の市姫祭礼では、沢山の人が繰り出して大賑わいであった。嬉しい限りである。

議会も今回の一般質問から持ち時間がコロナ前の5分に戻った。1期目の私は今までの倍の時間ということで張り切って沢山質問をした。おかげで初めて終了間際の予鈴を聞くことが出来た。が、すっかり予鈴のことを忘れていたので、「シリーズ」に驚いてしまい、慌ててしどろもどろになりながら終了した。(汗)

今号も可能なところはQRコードを張り付けた。読者の方にはぜひ参照して頂きたい。ご意見もお聞かせ願いたい。

(酒井一好)

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-2550 FAX076-472-1115 ホームページ<http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>

